

平成29年7月6日定例教授会議事抄録

出席者

梶屋所長

青山、板倉、大木、黒田、佐藤、菅、園田、高橋、高見澤、長澤、中島、名和、平勢、松田、真鍋の各教授

池亀、藏本、小寺、鍾、塚本、馬場、古井、森本、米野の各准教授

海外渡航者

額定其労准教授

議事に先立ち7月1日付け採用教員から挨拶があった。

議事

6月8日開催の定例教授会の議事抄録を承認した。

通知事項

1. 教員等の公募 資料P6のとおり1件
2. 各種研究助成等の募集について 資料P7のとおり4件。

報告事項

3. 所長報告

梶屋所長より、以下の会議等について報告があった。

1) 教育研究評議会（6月13日）

① 評決の結果、全推薦者について名誉教授の称号を付与することが決定した旨報告があった。

② 資料P9～14に基づき、第2期中期目標期間に係る業務の実績に関する評価結果について報告があった。

2) 科所長会議（6月20日） （資料P15～19）

① QS World University Rankings 2018 の概要

資料P16～18に基づき、QS World University Rankings 2018 の概要について報告があった。

② 今夏の電力需要対策

資料P19に基づき、今夏の電力需要対策について要請があった。

3) 評価委員会（6月20日）

資料P20に基づき、同会議での議事概要について報告があった。

4) 拡大入試監理委員会（7月4日）

資料P21に基づき、同会議での議事概要について報告があった。

5) 科所長会議（7月4日）

① 学内外情勢

申請していた指定国立大学法人に指定されたとの報告があった。

② 東京大学未来社会協創推進本部の設置

資料P 23～28に基づき、指定国立大学法人の構想を推し進めるため、東京大学未来社会協創推進本部を設置する案があるとの報告があり、今後の動きを注視し、新しい情報が入ったらお知らせするとの説明があった。

③ 平成 28 事業年度決算

資料P 29～30に基づき、平成 28 事業年度決算について報告があった。

④ 職域限定職員制度の施行等への対応のための関係規則の改訂方針案

資料P 31～33に基づき、職域限定職員制度及び関連規則の改訂について報告があった。

⑤ 平成 29 年度前期研究者サポート要員配置助成の採択結果

資料P 34～35に基づき、平成 29 年度前期研究者サポート要員配置助成の採択結果について報告があった。また、申請した部局に偏りがあることから、本制度の情報が行き届いていないことも考えられるため制度を周知してほしいとの要請があったとの説明があり、支援を希望する教員は資料P 36～40および今後の募集通知を参照のうえ、是非活用いただきたいとの要請があった。

⑥ スーパーグローバル大学創成支援事業における検討課題

資料P 41～49に基づき、スーパーグローバル大学創成支援事業の中間評価調書提出および本事業のこれまでの実施における検討課題について報告があった。

⑦ 大使館推薦による国費外国人留学生（研究留学生）受入内諾書発行時のトラブル防止依頼

資料P 50～53に基づき、大使館推薦による国費外国人留学生（研究留学生）の受入内諾書発行時のトラブル防止について依頼があり、留学希望者から連絡を受けた際には早急に担当事務へ連絡し、絶対に教員から直接受入内諾書の発行等を行うことのないよう要請があった。

6) 教員の海外渡航について（報告）

資料P 54～56のとおり9件を承認した旨報告があった。

7) 非常勤講師・委員等の応嘱について

資料P 57のとおり委員等1件を承認した旨報告があった。

8) その他

① 資料58～59に基づき、6月9日（金）に実施した部局長パトロール及び産業医巡視について、当日、産業医の要請により全室の点検を行ったこと、同一コンセントにて複数のポットや電子レンジを同時に使用することのないよう指導があったこと書庫・棚の上に置かれた重量物は落下した際に人に当たると大変危険であることから速やかに撤去するよう指摘があったこと、該当する研究室の教員には追って個別に連絡すること等の説明があった。

② 前回教授会で周知した「本学の情報システムを利用する全構成員を対象とする情報セキュリティ教育の実施について」のe-ラーニングの実施期間が始まっている。

るとの説明があり、東大ポータルサイトのトップページにリンクが出ているので確認し、必ず受講するようにとの要請があった。

③ 前回教授会で周知したストレスチェックの受検期間が来週から始まるとの説明があり、東大ポータルサイトのトップページにリンクが出ているので確認し、必ず受検するようにとの要請があった。

④ 客員教授の採用選考の資料として数年前に図書室から借り出された図書が行方不明になっているとの説明があり、心当たりのある方はお申し出いただきたいとの要請があった。

4. 各委員会報告

1) インフラ委員会

平勢委員長代理より、

① 研究領域室利用状況調査の回答が出そろい確認した結果、各部屋共稼働中であり、個人研究室として空け渡すことは困難であることが判明したとの報告があった。

② 図書委員会から依頼を受け、総合図書館改修工事に伴う書庫資料の一時保管場所として208号室の使用を許可したとの報告があった。

2) 財務委員会

高見澤委員長代理から、

① 預託金の執行計画案を検討中であり、案が固まったら教授会で報告する予定であるとの報告があった。

② 情報学環から平成29年度の経費の配分があったので、該当者には追加配分するとの報告があった。

3) 情報・広報委員会

菅委員長より、

① 10月21日（土）に開催する公開講座の担当を中島教授および安富教授にお願いしたとの報告があった。

② 東文研の将来的な広報のあり方を引き続き検討中であるとの報告があった。

4) 研究企画委員会

名和委員長より、産業医巡視・部局長パトロールで指摘を受けた共同研究室や研究領域室でのコンセントの使用方法について、注意喚起の掲示物を作成するとの報告があった。

5) 図書委員会

大木図書委員長より、総合図書館改修工事に伴い、書庫資料の一時保管場所の有無の照会があり、インフラ委員会で研究室の使用を検討いただいた上で、回答したとの報告があった。

6) 東洋学研究情報センター委員会

平勢副委員長より、

① 7月3日にセンター運営委員会を開催した旨報告があり、協力いただいた教員および事務職員に対して謝辞を述べられた。

② 平成 29 年度漢籍整理長期研修の前期が終了したとの報告があった。

7) G J S 委員会

園田委員長より、

① 7 月 2 9 日（土）から 8 月 8 日（日）にかけて、サマープログラムを実施し、最終日には成果報告会を予定しているとの報告があった。

② 日文研からコンソーシアム参加への意向照会があり、資料 P 6 0 の申合せ（案）の提示を受けており、委員会としては拒否する理由はないと考え鍾准教授を中心にコンソーシアム関連の会合に出席しているとの報告があった。

8) 防災委員会

土田事務長から、資料 P 6 1～6 2 に基づき、平成 2 9 年 1 0 月 3 0 日（月）に実施予定の東文研・博物館合同防災訓練の概要について説明があった。

9) その他

塚本レクリエーション委員長から、7 月 2 0 日の夕刻に暑気払いを開催するとの案内があった。

5. その他

1) ヒューマニティーズセンターについて

中島教授より、資料 P 6 3～6 9 に基づき、7 月 1 日付けで設置が認められた連携研究機構ヒューマニティーズセンターの概要について報告があった。

2) 夏季の休業状態実施方針について

土田事務長より、大学の方針を受け当研究所も夏季の休業状態を実施すること、実施日は本部と同じ 8 月 1 4 日（月）、1 5 日（火）の 2 日間とした旨報告があった。併せて短時間勤務有期雇用教職員が一斉休業の実施に協力していただく場合は、有給の特別休暇（夏季指定休暇）となる旨の説明があった。

また、教職員は 7 月から 9 月の間は当該特別休暇とは別に 3 日間の夏季休暇が取得できるため、計画的に取得をしていただきたいこと、取得日が決まったら総務担当まで連絡いただきたいとの要請があった。

審議事項

6. 教員の海外渡航について

該当教員から説明があり、資料 P 7 0～7 1 のとおり 4 件を承認した。

7. 訪問研究員の受け入れについて

該当教員から説明があり、資料 P 7 2～7 4 のとおり 7 件の受入れが承認された。

8. 研究協力者の申請について

高見澤教授から、東京大学で受入れている特別研究員を研究協力者とした前例がないことから審議するにあたり、学外の研究者として表示し、業績の確認も行うこと（東京大学雇用の教員と同じ扱いにしないこと）について提案があり、承認された。

これを受け、資料 P 7 5 および回覧資料に基づき説明があり、承認された。

9. 寄附金の受け入れについて
平勢教授から、資料P 7 6に基づき説明があり、承認された。
10. 学内委員の委嘱について
柁屋所長より、資料P 7 7に基づき説明があり、承認された。
11. 業務達成基準適用について
高見澤財務委員長代理より、資料P 7 8～9 5に基づき財務委員会からの提案について説明があり、承認された。
12. 教員の人事について
柁屋所長から、回収資料に基づき、国際学術交流室教員人事について説明があり、投票の結果、原案のとおり承認された。
13. その他
特になし

以上